

## プレスリリース

### **Gebrüder Weiss (ゲブリューダー・ヴァイス) は有事での強さを証明**

国際的ロジスティクス企業である当社は、昨年 **17 億 7000 万 ユーロ**の売上とともに、デジタル化、持続可能性および世界的な拠点拡大において重要なマイルストーンを達成しました。

ラウターラッハ、**2021 年 3 月 16 日**国際的な輸送およびロジスティクス企業 **Gebrüder Weiss** は事業年度 2020 年度、**17 億 7000 万 ユーロ**の売上を達成しました。これは、前年に比べると **3.7 %**の売上増加となります (**2019 年: 17 億 1000 万 ユーロ**)これにより、当社はここ数年の成長をさらに継続しています。「黒字について重要だった点は、当社がコロナ危機の間も柔軟で、フルに出動準備ができていたことです。これを世界中すべての拠点で実行しました。ロックダウンフェーズが繰り返され、世界全体で貨物用スペースが不足したにもかかわらず、当社は適切な輸送ソリューションを提供できたのです。当社の従業員は困難な条件にもかかわらず、素晴らしい成果を挙げてくれました」と **Gebrüder Weiss CEO**、ヴォルフラム・ゼンガー=ヴァイス (**Wolfram Senger-Weiss**) は語ります。

### **2つの世界でのベストによる相乗効果デジタル戦略が実力を証明**

当社は **2020 年**、カスタマーポータル **myGW** の導入によりデジタル化プロセスにおけるマイルストーンを達成しました。このオンラインプラットフォームにより、**Gebrüder Weiss** のすべてのサービスにすばやくかつ直接アクセスすることが可能になり、輸送とロジスティクスタスクの情報がリアルタイムで提供されます。「当社のデジタル化戦略 '**Best of Both Worlds**'、すなわち物理的レベルでのノウハウとデジタルコンピテンシーのリンクが、この危機の時期に見事にその力を証明したのです。当社が信頼でき、また革新的でもあるロジスティクスパートナーであることを世界に示すことができました。お客様からのフィードバックもポジティブであり、当社の戦略方向性が強化されます」とヴォルフラム・ゼンガー=ヴァイス **CEO**。このカスタマーポータルは現在、オーストリア、ドイツ、スイス、チェコ、ハンガリー、スロバキアで使用されています。今年、他の国への拡張が計画中です。

## 世界的に拠点網を拡張

国際化というテーマでも、Gebrüder Weiss は 2020 年も戦略を継続します:航空貨物と海上貨物の領域では、Gebrüder Weiss はドイツでの拠点構造をさらに密にするとともに、ポーランド、韓国、マレーシア、オーストラリア、ニュージーランドでの市場参入を果たします。「旅行が容易にできなくなったため、これらの拡張は、ほぼどこでもリモートで実現しました。各チームにとってはこれまでにないチャレンジでしたが、デジタルコミュニケーション手段を活用することで、無事解決できたのです」とゼンガー・ヴァイス CEO。これにより当社の国際ネットワークは、35 か国に 170 支店、従業員 7,400 人を擁することになります。全体で当社は 7,000 万ユーロ以上を拠点拡張、IT インフラ、そして買収に投資してきました。自己資本比率は 60 % 超と安定しており、当社の有事における強さ、基本的条件が困難な状況においても成長できる理由となっています。

## 持続可能性を視野にとらえて CO<sub>2</sub> 排出ゼロを 2030 年までに達成

持続可能性戦略についても、Gebrüder Weiss は同様に明白な目標を掲げています。CO<sub>2</sub> 排出は年間 10% ずつ削減し、2030 年までに当社は CO<sub>2</sub> ニュートラルを達成することを目標としています。この達成のためには、自前のロジスティクスターミナルでさらに太陽光設備を増強すること、電気・ガス・水素など代替エネルギーの活用を拡大することが必要です。これらの対策に加え、Gebrüder Weiss は昨年より、お客様に対し認証済み気候プロジェクトによる排出補償オプションを提供しています。

昨年の不安定な経済状況は、個別の業務分野の売上の変化に反映されています:制限と顧客側の事業所閉鎖(特に第二四半期)により、陸上交通とロジスティクスは売上 11 億ユーロで 4.3% のマイナスとなりました(2019 年: 115 億ユーロ)一方で、オンライン取引の需要増加により、宅配セグメントでは 29% の発送量拡大がありました(2020 年 1370 万回の発送)。これにより、オーストリアとその他複数の国で Gebrüder Weiss はマーケットリーダーとなっています。航空貨物・海上貨物では 4.7 億ユーロで 23.7% の売上増を達成しました(2019 年: 3.8 億ユーロ)。特に航空貨物に見られるビジネスの拡大に加え、Ipsen Logistics の買収がプラスの効果として働きました。もっとも厳しい状況の中、Gebrüder Weiss Paketdienst(小包サービス)が共同オーナーである DPD Austria は小包 5,700 万個以上を輸送しました。これは、10% 以上の成長で、コロナ禍における優れた成果となりました。



キャプション: Gebrüder Weiss 取締役メンバー(左から): Jürgen Bauer、Peter Kloiber、Wolfram Senger-Weiss (CEO)、Lothar Thoma (出典: Gebrüder Weiss / Gnaudschun / 2020 年 2 月).



キャプション: Gebrüder Weiss CEO、ヴォルフラム・ゼンガー=ヴァイス (Wolfram Senger-Weiss)(出典: Gebrüder Weiss / Gnaudschun).



キャプション: ロジスティクス企業 Gebrüder Weiss は昨年 17.7 億ユーロの正味売上を達成しました (出典: Gebrüder Weiss)。

## **Gebrüder Weiss (ゲブリューダー・ヴァイス)について**

社員 7,400 人、当社独自の拠点 170 か所、年間売上 17.7 億ユーロ (2020 年暫定) を有する Gebrüder Weiss はヨーロッパを代表する輸送・ロジスティクス企業です。オーストリアのラウターラッハに本拠地を構える Gebrüder Weiss Holding AG の傘下で、同社は基幹事業である陸上輸送、航空・海上貨物輸送および物流だけでなく、多くの業界に特化したソリューション、そして子会社を通じた事業を展開しています。これには、物流に関するコンサルティング x|vise、tetraxx (ハイテク企業を担当する業界スペシャリスト)、dicall (通信ソリューション、市場調査、トレーニング)、Rail Cargo (鉄道輸送)、そしてオーストリア DPD の共同オーナーである Gebrüder Weiss Paketdienst (小包サービス) が含まれます。これらのエキスパートたちが一丸になることで、当グループはお客様のニーズに迅速かつ柔軟に対応することができます。運輸業務に関する歴史は、はるか 500 年以上も前にさかのぼるこの家族経営会社は、多くの環境保護に関する措置、経済的および社会的措置により、今日、持続可能な事業展開においてパイオニアとしての地位を確立しています。

## **お問い合わせ先**

Gebrüder Weiss 広報担当

[press@gw-world.com](mailto:press@gw-world.com)

Bundesstraße 110, 6923 Lauterach (オーストリア)

電話 +43.5574.696.2169

FAX +43.5.9006.2173

[www.gw-world.com](http://www.gw-world.com)

[www.gw-world.com/news](http://www.gw-world.com/news)